【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成21年3月19日(2009.3.19)

【公開番号】特開2007-202869(P2007-202869A)
【公開日】平成19年8月16日(2007.8.16)
【年通号数】公開・登録公報2007-031
【出願番号】特願2006-26401(P2006-26401)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｂ　5/117　(2006.01)
Ａ６１Ｂ　5/00　(2006.01)
Ｇ０６Ｑ　50/00　(2006.01)
Ｇ０６Ｑ　40/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｂ　5/10　３２０Ｚ
Ａ６１Ｂ　5/10　３２０Ｃ
Ａ６１Ｂ　5/00　Ｇ
Ｇ０６Ｆ　17/60　１２６Ｗ
Ｇ０６Ｆ　17/60　１２６Ｍ
Ｇ０６Ｆ　17/60　２２２

【手続補正書】
【提出日】平成21年1月30日(2009.1.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
複数の人間によって共通に使用される第一部分と特定の人間によって使用される第二部分とを有し、前記第一部分には、人体の生体情報を取得する生体情報取得部と、前記生体情報取得部によって取得された生体情報に基づく生体認証結果を利用する利用部と、前記生体情報取得部によって取得された生体情報に関する情報を前記第二部分に伝達する伝達部とを設けるとともに、前記第二部分には、前記第一部から伝達された生体情報に関する情報を人体の健康管理情報として処理する健康管理情報処理部を設けたことを特徴とする生体情報利用システム。
【請求項２】
人体の生体情報を取得する生体情報取得部と、前記生体情報取得部によって取得された生体情報に基づき生体認証を行う生体認証部と、前記生体認証部による認証結果を利用する利用部と、前記生体情報取得部によって取得された生体情報に関する情報を健康管理情報として外部に伝達する伝達部とを有することを特徴とする生体情報利用システム。
【請求項３】
人体の生体情報を取得する生体情報取得部と、前記生体情報取得部によって取得された生体情報を健康管理情報として外部に伝達する近距離無線通信部とを有することを特徴とする生体情報利用システム。
【請求項４】
生体情報を取得する外部の生体情報取得部から生体情報を受領する受領部と、前記受領部で受領した生体情報を蓄積する蓄積部と、前記受領部で受領した生体情報に関する表示を行う表示部とを有し、携帯機器として構成されることを特徴とする生体情報利用システム

。
【請求項５】
人体の生体情報を取得する生体情報取得部と、前記生体情報取得部によって取得された生体情報に基づき生体認証を行う生体認証部と、前記生体認証部によって認証された個人について前記生体情報取得部によって取得された生体情報に基づいて健康管理情報処理を行う健康管理情報処理部とを有することを特徴とする生体情報利用システム。
【請求項６】
人体の生体情報を取得する生体情報取得部と、前記生体情報取得部によって取得された生体情報に基づき生体認証を行う生体認証部と、前記生体情報取得部によって取得された生体情報を健康管理情報として処理する健康管理情報処理部と、前記生体情報取得部からの生体情報が生体認証に充分か否かおよび健康管理情報として充分か否かをそれぞれ判定する判定部とを有することを特徴とする生体情報利用システム。